

第14回地域伝統芸能全国フェスティバルさっぽろ  
古来より伝わりし郷土の力～まつり街道・札幌～

札幌商工会議所 創立100周年記念

# 日本の まつり

プログラム

祝祭  
ふるさと伝承

会期：平成18年9月8日(金)～9月9日(土)

会場：札幌ドーム会場(屋内アリーナ・コンコース) 大通会場(大通公園6丁目野外ステージ) すすきの会場(南5条西34丁目)

主催／札幌商工会議所、財団法人地域伝統芸能活用センター 共催／北海道、札幌市、北海道新聞社 後援／国土交通省、経済産業省、文化庁、農林水産省、独立行政法人国際観光振興機構  
特別協賛／日本財団 協力／(社)日本観光協会、(社)全日本郷土芸能協会、日本航空、全日空、JR北海道



■主催  
2006年  
創立100周年

札幌商工会議所  
<http://www.sapporo-cci.or.jp/>



財団法人 地域伝統芸能活用センター  
<http://www.dentogeino.or.jp>



日本財団 The Nippon Foundation  
競艇の交付金による日本財団の  
助成金を受けて開催します。

札幌商工会議所創立100周年記念

# 日本のまつり／開催スケジュール

9月8日(金)	12:20～15:30 <b>プレ公演</b> (大通会場・大通公園6丁目野外ステージ)
	17:30～21:00 <b>前夜祭</b> (すすきの会場・南5条西3・4丁目 歩行者天国)
9月9日(土)	13:00～17:00 <b>本公演</b> (札幌ドーム屋内アリーナ)
13:00～13:15	<b>開会式</b> ◎主催者挨拶 札幌商工会議所 高向 巖 ◎(財)地域伝統芸能活用センター 副会長 中村 徹 ◎お言葉 (財)地域伝統芸能活用センター 名誉総裁 高円 久子 妃殿下
13:15～14:20	<b>【第1部】北海道のまつり</b> ◎江差追分(江差町) ◎おたる潮まつり(小樽市) ◎北海へ踊り(富良野市) ◎深川しゃんしゃん傘踊り(深川市) ◎しれとこ斜里ねぶた(斜里町) ◎函館いか踊り(函館市) ◎白蛇姫まつり(鹿追町) ◎夜高あんどん祭り(沼田町) <100人三味線> <100人太鼓> <1000人御輿>
14:20～14:40	<b>【第2部】海外のまつり</b> ◎中国獅子舞 ◎韓国サムルノリとプンムルベ
14:40～17:00	<b>【第3部】全国のまつり</b> ◎日高火防祭(岩手県水沢市) ◎盛岡さんざ踊り(岩手県盛岡市) ◎なまはげ太鼓(秋田県男鹿市) ◎山鹿灯籠まつり(熊本県山鹿市) ◎秋田竿燈まつり(秋田県秋田市) ◎越中おわら(富山県富山市) ◎青森ねぶた祭(青森県青森市) ◎山形花笠まつり(山形県山形市) ◎五所川原立佞武多(青森県五所川原市) ◎能登・珠洲飯田町燈籠山祭り(石川県珠洲市) ◎阿波踊り(徳島県小松島市) ◎沖縄全島エイサーまつり(沖縄県) ◎YOSAKOIソーラン祭り(札幌市)
	<b>フィナーレ</b> ◎出演者によるフィナーレ公演 ～総勢5,000人の大乱舞～

同時開催	まつりの故郷から、ご当地自慢や名産品がどっさり
	11:00～16:30 <b>日本のまつり観光と物産展</b> (札幌ドームコンコース)

※各イベント内容、出演団体、時間などにつきましては、都合により変更する場合がございます。

## 司会者プロフィール

和久井 薫 わくい かおる



STV(札幌テレビ放送)アナウンサー。「朝6生ワイド」をはじめ、数々のラジオ・テレビ番組でパーソナリティを担当。軽快な語り口と親しみのあるキャラクターで世代を問わず人気を集めている。

YASU やす



テレビやラジオはもちろん、司会やパド活動、CM音楽制作など幅広い活動で知られる人気マルチタレント。1995年より北海道をメインの活動場所に移し、最近ではディズニーアニメの吹き替え役でも活躍中。

田村 美香 たむら みか



フリーパーソナリティ。テレビ・ラジオ番組のほか、最近では「ブラックpinkレディー」としてライブ活動も行っている。HBCラジオ「カーナビラジオ午後一番!」ではYASU氏とのコンビで人気。

## 私たちは札幌商工会議所創立100周年記念事業を応援しています

北洋銀行、北海道電力、JR北海道、北海道ガス、NTTドコモ北海道、日本ハム、札幌商工会議所女性会、北海道銀行、札幌銀行、札幌信用金庫、日専連札幌、はくせん、札幌信用販売、石屋製菓、丸果札幌青果、コドリ、イオン、マックスバリュ北海道、ホスフール、ジョイ、ワルズ、サッポロビール、サッポロライオン、北海道コカ・コーラボトリング、三井物産、三菱商事、大成建設、北友、アミアンアップ(化学)、モロコ、札幌振興公社、富士メカネ、生活協同組合コープさっぽろ、カナモト、北清企業グループ、アンダーマーズ、アフラック、札幌トヨタ自動車、札幌トヨペット、トヨタローラ札幌、ネットヨタ道徳、ネットヨタ札幌、トヨタ部品北海道共販、雪印乳業、雪印種苗、札幌中央信用組合、北央信用組合、青森銀行(順不同・敬称略)

# 北海道のまつり



江差町

## 江差追分

〔北海道無形民俗文化財〕

■出演／寺島絵里佳  
 (第41回江差追分全国大会優勝者)



民謡の玉様と呼ばれる、江差追分。そもそもは信濃追分が越後から船乗りなどによって伝えられ、変化したものだといわれます。北・江差の風土に根付き、人々の生活の中で育まれた追分節は、やがて日本人の心に共感を呼び、全国そして世界に誇る伝統文化に発展しました。各地から選抜された唄い手が集い、追分節を競い合うのが、本場江差での全国大会。その大会でみごと栄冠を勝ち得た寺島絵里佳さんが、自慢のノドを披露します。



小樽市

## おたる潮まつり

■出演／おたる潮まつり実行委員会



波をあしらった潮ちようちんが港町を彩る小樽の7月。海への感謝と郷土の発展を願うこの祭りは1967年から続いている。初日は「潮ふれこみ」で幕開け。さらには2日目は、商店街を大勢の踊り手がドンドコザブンの潮音頭に合わせて練り歩く「潮ねりこみ」で盛り上がりは最高潮になる。3日目も、迫力のみこしパレードや花火大会などアトラクションが目白押しです。熱気あふれる「潮ねりこみ」を会場ぜひお堪能ください。



富良野市

## 北海へそ踊り

■出演／北海へそ祭り実行委員会



富良野は、北海道の経度と緯度の中心点。市民憲章の中でも「北海道の中心標」としているお墨付きの「へそ」の町。そんな発想から生まれた「北海へそ祭り」の目玉は、なんといっても珍奇絶妙な「へそ踊り」でしょう。踊り手の顔と手は傘の中に隠し、腹に顔を描いて踊るユニークぶり。最初は踊り手の抵抗もあつたそうですが、発案者たちの情熱と楽しさが受け、今では110団体もの参加と大勢の観光客で賑わう「大祭り」となりました。



深川市

## 深川しゃんしゃん傘踊り

■出演／深川しゃんしゃん祭り振興会



北海道の母なる流れ、石狩川の恩恵を受け、道内有数の稲作地帯となつた深川の五穀豊穡を願う祭りです。そのシンボルともいえる「深川しゃんしゃん傘踊り」は、浴衣・法被姿の踊り手が市内を練り歩く郷愁の光景。巨大な雄傘、雌傘に続く大輪の傘の華と人々の隊列は、華麗にして壮観。そして、高らかに響く鈴の音は、当地に豊かな実りをもたらす青いイルムの峰峰と、清き石狩の川の流れを想像させます。

# 北海道のまつり



斜里町

## しれとこ 斜里ねぶた

■出演／弘前ねぶた斜里保存会

1983年、青森県弘前市との友好都市盟約から始まったこの祭りは、江戸時代、斜里地方の北方警護に津軽藩士が命ぜられたという歴史の縁がもすびました。当時100名余りの津軽藩士が到着するも、寒さと栄養不足により72名が命を落としました。斜里町では津軽藩士殉難慰霊碑を建立し、以来、この町に「弘前ねぶた」が伝授されました。町民が一体となって運行する鮮やかなねぶた。会場で皆さまを魅了します。



函館市

## 函館いか踊り

■出演／函館イカ踊り実行委員会

ご当地名物イカが、踊りになった!? 誕生したのは1981年、当時はわずか20名でのお披露目でした。しかしリズムミカルでちよとコミカル、さらに覚えやすい振り付けが受け、いか踊りは市民権を獲得。子どもから大人までが楽しめる函館を象徴する踊りに成長したのです。恒例「港まつり」のパレードでは、参加者約3万人のうち半数がいか踊りの群舞に。その人気が、一「青森ねぶた祭」で披露して以来、全国に飛び火中!



鹿追町

## 白蛇姫まつり

■出演／白蛇姫舞保存会

神秘的湖、然別湖の守り神である女神に一年の豊作と安全を祈願する「白蛇姫まつり」。その昔、アイヌの酋長の夢枕に現れた白蛇と女神のお告げによって湖へ行くと、オシヨロコマを得、飢えをしのいだという。湖畔に語り継がれる伝説が、感動的な舞いとなって祭りを盛り上げます。舞いには、全長13m、ウロコの枚数8500枚という巨大親蛇と、全長8mの子蛇が登場。スポットライトを浴びて幻想的に舞います。

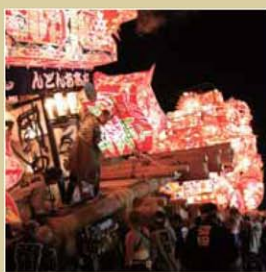


沼田町

## 夜高 あんどん祭り

■出演／夜高あんどん祭り実行委員会

人口約4000人という町民の3分の1があんどん造りに燃える「夜高あんどん」。巨大なあんどんが屋根よりも高く、夜空を照らすことからその名が付けられました。高さ7m、長さ12m、重さ4tもの大型2基を中心に、大小合わせて20基ものあんどんに一斉に灯が入ると、「ヨイヤサツ」の掛け声とともに沼田の夜は不夜城と化します。しれとこ斜里ねぶた、北海道三大あんどん祭りと並び、北海道三大あんどんのひとつ「夜高あんどん」の迫力をぜひご堪能ください。



# 北海道のまつり



札幌市

## YOSAKOI ソーラン祭り

■出演/YOSAKOIソーラン連合チーム

今年で15回目を迎えたYOSAKOIソーラン祭りは、いま札幌の初夏を彩る風物詩となりました。手には鳴子を持ち、高知県のよさこい祭りや北海道のソーラン節をミックスさせた自由で独創的な踊りの群れ。その始まりは1991年、高知のよさこい祭りを目にした1人の大学生の呼び掛けによるものでした。「街は舞台だ」の合言葉の通り、市内各地に踊り場が設けられ、現在4万人を超える踊り手と200万人以上の観客動員数を誇るにまで成長。その艶やかな舞いと感動が、会場で再現されます。



## 100人三味線

出演/佐藤流三観会



## 100人太鼓

出演/(財)日本太鼓連盟北海道連合会



## 1000人御輿

出演/北海道御輿協議会



海外のまつり/中国

## 中国獅子舞

出演/北京市少林武術学校 獅子舞団

長江より北方で盛んとなった「北獅子」は、猛獣たる獅子の生態を巧みに取り入れたアクロバティックな動きが身上。2人1組となって動く獅子は、息の合った繊細な動きもさることながら、大胆な玉乗りの曲芸が見ものです。



海外のまつり/韓国

## サムルノリとプンムルペ

出演/釜山ハンメチーム

農楽(農民の伝統芸能)のリズムなどをルーツとする新音楽ジャンル「サムルノリ」。ケンガリ(小さな鐘)やジン(大きな銅鑼)など、演奏に使われる4つの楽器は自然界の4つの音を表現することから「プンムル(風物)」と呼ばれています。

